-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国府台医療センター 糖尿病内分泌代謝内科・総合内科では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] リポ蛋白(a)と動脈硬化性心血管疾患との関連に関する横断的観察研究と追跡調査

[研究対象者]

2024年1月～2026年6月までの間に、国立国府台医療センター糖尿病内分泌代謝内科および総合内科を受診し、血液検査でリポ蛋白(a) (Lp(a))を測定された方

[利用する診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液検査、画像検査、生理検査、投薬情報、身体計測結果

カルテから、2024 年 1 月～2031 年 6 月までの期間の上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

この研究では、糖尿病や脂質異常症で通院している患者さんを対象に、血液中のLp(a)という脂質に関係する物質と、心筋梗塞、脳梗塞などの動脈硬化性疾患との関係を調べます。Lp(a)は遺伝の影響を強く受け、通常のコレステロール治療では十分に下がらないことがあります。まず、これまでの診療記録を用いて、Lp(a)の値と動脈硬化性疾患の既往や各種検査結果との関連を検討します。さらに、Lp(a)を測定した日から5年間、心血管疾患や死亡の発生を追跡します。日本人におけるLp(a)の重要性を明らかにし、将来の動脈硬化性疾患の予防に役立てることを目的としています。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2033年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター 糖尿病内分泌代謝内科 医長 勝山修行

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構

国立国府台医療センター 糖尿病内分泌代謝内科 医長 勝山修行

電話：047-372-3501（代表）（応対可能時間：平日9 時～17 時）

作成日：2026年7月1日 第 1.0版